

# 島谷ひろのり

## しまや 議会レポート



プロフィール

- 出身：青森県八戸市
- 生年月日：昭和 55 年 2 月 13 日
- 学歴：八戸工業高等専門学校（電気工学科）卒業
- 家族：妻と長女・次女の 4 人家族
- 現住所：日野市旭が丘 2 丁目
- 趣味：バレーボール、ランニング、山登り

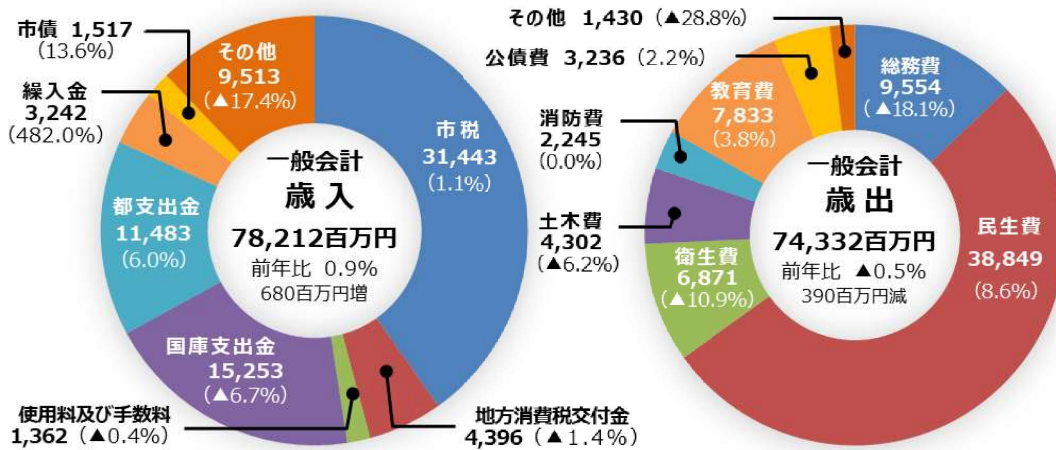
### みんなの想いを力に変えて確かな未来を創る!!

令和6年第3回日野市議会定例会が9月2日から27日まで開催され、市長より提出された議案審議、そして令和5年度一般会計及び特別会計決算特別委員会など、活発な議論が交わされました。また、9月12日に発生した痛ましい事故を受け、緊急点検等による安心・安全を確保するための補正予算も追加されました。上程された議案については賛成多数で可決しております。一般質問で『島谷ひろのり』が討議した内容も含め、以下、主な内容をご報告させていただきます。

■ 令和6年第3回定例会 議案等審議結果についての詳細は日野市議会HPへ  
<https://www.city.hino.lg.jp/shigikai/gian/1027408.html> 日野市 HP ページID 1027408



## I. 令和5年度日野市一般会計決算及び特別会計決算について



■ 日野市特別会計決算 単位：百万円

事業名	歳出額	内、一般会計からの繰入金
国民健康保険	17,010 (2.6)	2,427 (9.3)
土地区画整理事業	1,914 (▲15.1)	1,300 (0.0)
介護保険	15,844 (4.4)	2,373 (5.5)
後期高齢者医療	5,417 (8.3)	2,474 (12.7)
市立病院事業	9,604 (▲2.0)	950 (0.0)
下水道事業	5,544 (▲1.8)	989 (▲20.7)

注 ( ) 内前年度増減率

5カ年計画となる財政再建計画(第6次行財政改革)の1年目の決算。経常収支比率(普通会計)は94.4%と目標の95%以下となったものの、前年令和4年92.4%を下回る決算となりました。

## II. おくやみ窓口がスタート

10月1日より「おくやみ窓口」をスタートします。

### 「おくやみ窓口」とは...

⇒ 死亡に関する市役所での手続きについてご遺族の負担を軽減するための窓口です

### ■ 「ワンストップ窓口」

⇒ 1か所の窓口で手続きができます

### ■ 「待たない窓口」

⇒ ご予約いただくことで、お待たせすることなく手続きができます

### ■ 「書かない窓口」

⇒ 住所やお名前を申請書に予め印字し、何度も書かず手続きができます

## III. 日野市子ども若者未来創造会議

日野市と一般社団法人日野青年会議所(JC)との共催事業で、子ども・若者が自分たちの住みたいまちを想像し、日野市の未来のまちづくりについて考えるワークショップを開催していきます。

### ● 活動の主体は、子ども・若者

ワークショップの参加者は39歳以下の市内在住・在学・在勤の子ども・若者とし、ワークショップのファシリテートもJCメンバーが行う、子ども・若者を活動の主体とした取り組みです。

### ■ 日野市子ども若者未来創造会議

「未来のヒノ」を私たちがデザインしよう(ワークショップ)の参加者を募集します

<https://www.city.hino.lg.jp/kosodate/ikusei/1026024/1026915.html>



## IV. 島谷ひろのり一般質問（概要）

### 〔1〕人材育成基本方針の改訂で、成長実感が得られる組織強化を！

□質問主旨 人材育成は、人への「投資」の議論が最も重要となる実行目標です。財政運営が厳しい、また、人財に投資する熟議が成されない！ということではいけないとの思いから、日野市人材育成基本方針の改定状況を質しました。



●島谷ひろのり議員⇒ 人材の育成や働きがいを実感できる労働環境構築に向けた課題認識を共有する上で、日野市職員の**自主退職を選択した人数**について、傾向を伺う。

◆日野市 自主退職・普通退職者の人数について（病院医療職を除く）平成 27 年度普通退職者数は 10 人。昨年令和 5 年度は **38 人**と、この 9 年間で普通退職者数は大きく増加している。経験年数で分類すると、令和 5 年度は 15 年以上が 13 人、**5 年以上 14 年未満が 13 人、5 年未満が 12 人**。年齢別では、平成 27 年度は 20 代と 50 代の退職者数が比較的多かったが、令和 5 年度は 20 代と 30 代で 6 割以上を占めており、若年層の普通退職者数が増加している。

●島谷ひろのり議員⇒ ライフプランに対する価値観も多様化していることから、柔軟な兼業・副業規定を設ける自治体も増えてきた。地域の課題解決への支援や、市役所の枠にとらわれない柔軟な発想、及び、民間のノウハウを市政運営に還元することも期待できる。市の兼業・副業制度の現状、今後の柔軟性について、見解を伺う。

◆日野市 令和 5 年度は 96 件、令和 4 年度は 62 件の兼業許可を行ってきた。主な兼業の内容は、職員の知識や資格を生かした講演、大学等の講師を務める場合が多い。現状、地域貢献としての意味合いでの兼業を認めているところだが、多様な働き方へのニーズの高まりや労働人口の不足等を背景に、民間等ではもっと幅広く兼業・副業を促進していることは認識している。職員のキャリア形成や自己実現という観点からも、今後の兼業のあり方について、検討を進めていく。

●島谷ひろのり議員⇒ 今まさに人材確保・戦国時代に突入したと表現しても過言ではない。本人のやる気を積極的に応援する組織へと早急に変革しなければ、人材の流出に歯止めがかからないどころか、人材の確保もままならない。業務に係る資格取得の支援拡充含め、業務遂行で成長実感が得られる組織を構築していただきたい。

### 〔2〕みどりの量・生長優先の方針から、質の適正化へ。公園・緑地樹木等維持管理計画の策定を急げ！

□質問主旨 日野市は平成13年に策定した「みどりの基本計画」を基にしながら、自然を活かす。残す。そして、増やすという方向性で公園整備やみどりの政策が進められてきました。その一方で、適正な維持・管理という側面にも向き合っていく必要がある中、行政の手が追いついていない実情も率直に見受けられます。適正な維持管理計画の策定と執行に向けて、日野市の見解を質しました。



●島谷ひろのり議員⇒ 日野市の公園・緑地の総面積と維持管理費用について、公共施設等総合管理計画が策定された平成 29 年度と令和 5 年度との比較した現状分析を伺う。

◆日野市 平成 29 年度の公園数 181 箇所に対し、現在は 185 箇所。これに運動広場や地区広場などを含め合計で平成 29 年度は 210 箇所に対し、現在は 216 箇所となっている。

（総面積は平成 29 年度 535,143 m<sup>2</sup>に対し、現在は 574,697 m<sup>2</sup>）

緑地に関しては、平成 29 年度 68 箇所、470,536 m<sup>2</sup>に対し、現在は 78 箇所 503,605 m<sup>2</sup>となっている。

公園数及び緑地面積ともに増加傾向で現在に至り、維持管理経費の傾向は平成 29 年度約 1 億 3,961 万円に対し、令和 5 年度は約 1 億 5,259 万円と年々増加傾向で推移してきている。

●島谷ひろのり議員⇒ 公園・緑地樹木等総合管理計画の必要性について、伺う。

◆日野市 樹木の状況として、高木・古木化・ナラ枯れ・倒木・落ち枝等の状況を踏まえ、市民の安全を担保するために総合管理計画の必要性を強く認識した。

痛ましい事故につながる前に対応が図れなかったことは、議会に身を置く立場として痛恨の極みです。

今後の早急な維持管理計画の策定と執行を、引き続き求めていきます。

■ 一般質問の録画中継は日野市役所 HP で視聴できます。  
<http://www.hino-city.stream.jfit.co.jp/>



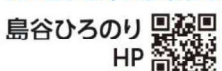
市政や生活に対するお問合せはお気軽にご連絡ください。

## 島谷ひろのり相談室

TEL:042-581-8509 FAX:042-585-6005

E-mail:shimaya-kouenkai@fujielectric.com

HPとフェイスブックより活動内容をご覧ください。



お友達登録をお願いします！



編集・発行：島谷ひろのり後援会

住所：東京都日野市富士町1番地 TEL:042-582-3005 FAX:042-581-0133



豊田駅近く、富士電機東京工場東門より徒歩1分です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。